飯塚病院

innovate and evolve

研究のために、あなたのカルテの情報を使用させて頂いております

◎対象となる患者さん：救急外来で挿管処置を受けた方

1. **研究の題名『　　救急科専攻医による気管挿管の初回成功率と教育の関連　　』**

＜研究期間＞ 令和 6（2024）年 4 月 1 日　～　令和 7（2025）年 10 月 30 日

2. **利用目的 及び 利用方法**

＜利用目的＞

気管挿管処置は救命のための重要な処置ですが、危険が伴う場合もあります。皆様がより安全な気管挿管処置を受けることができるように、私達は、日々上級医からの指導を受けたり、カンファレンスをしたりしております。しかし教育で得られた学びによって、気管挿管処置がどれほど安全となるかは不明な点が多いです。
本研究では、日々の学びによって気管挿管処置がどの程度安全なものになるかを検討することが目的です。

＜利用方法＞ ☒利用 ・ □提供

3. **以下の期間に上記（◎対象となる患者さん）を満たした方が対象です**

＜対象期間＞ 令和 6（2024）年 4 月 1 日　～　令和 6（2024）年 12 月 31 日

4. **本研究で利用する試料・情報について**

本研究に関して、 診療記録から 以下の情報を取得します。

年齢、性別、受診時間、病名、バイタルサイン、身長・体重、血液ガスの所見、ETCO2、気管挿管処置に関する情報：挿管手技者の年次、挿管適応、前酸素化の有無、apneic oxygenation の有無、DSI 施行の有無、鎮痛剤（使用の有無、薬剤の種類、使用量）、鎮静薬（使用の有無、薬剤の種類、使用量）、筋弛緩薬（使用の有無、薬剤の種類、使用量）、昇圧薬（使用の有無、薬剤の種類、使用量）、使用した喉頭鏡、使用した挿管補助器具、挿管試行回数、挿管に関連して発生した有害事象（低血圧、酸素飽和度低下、心停止）

5. **利用する者の範囲**

取得した情報は、飯塚病院の下記研究代表者 及び 研究分担者において使用します。
研究責任者：　吉岡　大輔
研究分担者：　香月　洋紀、山田　哲久

6. **情報の管理の責任者について**

この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報の漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様に責任を持ちます。

＜診療科名または部署名＞ 救急科
＜研究代表者名＞ 吉岡　大輔

7.　試料・情報の利用 及び 他の研究機関への提供の停止を希望さる患者さんまたはそのご家族等の方へ

この研究にあなたの情報が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記の連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、患者さんやご家族が不利益を被ることは一切ございませんので、どうぞご安心ください。また、この研究に関する計画書を、研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。

＜連絡先＞ 株式会社麻生 飯塚病院 0948-22-3800（代表）
＜担当者＞ 吉岡 大輔
＜内　線＞ 7045
＜ Mail ＞ dyoshiokah1@aih-net.com